



シルバーだより

No. 354
令和2年4月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川 3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 令和2年度の出発にあたって —

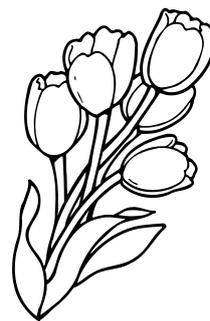
理事長 岡田 芳子

令和2年度が始まりました。

開講・入学式が4月15日に予定されておりましたが、都内で新型コロナウイルスの発生により、感染予防のため中止と決定致しました。新入生や新しい教室を受講された学生の皆様には、それぞれの教室で共に喜び合えたらと思います。

そして、この3月18日にサンパール荒川のホールにて予定されておりました閉講・卒業式も中止致しました。ですが、各受賞者で希望する方には、3月18日に生涯学習センターの大会議室にて、理事長・学長より賞状をお渡しすることができましたこと嬉しく思っております。

卒業生(5年間学んだ学生)44名、奨励賞(10年学んだ学生)53名、学長賞(20年学んだ学生)18名、理事長賞(30年学んだ学生)はおりませんでした。新設されました長寿賞(100歳の学生)1名は35年間学ばれています。以上が令和元年度の受賞者であり、ほとんどの学生の方は、さらに学び続けられます。この他に退任なさる講師1名と2名の役員に感謝状が贈られました。



毎年、閉講・卒業式に続き、同じ会場で午後開催されておりました交歓会も中止となりました。役員・担当の委員の皆様には、早い時期から企画や準備等にご尽力を戴いておりましたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。年度末と年度始めの様々な行事が開催できず本当に残念ですが、来年には、さらに盛大に開催出来ますことを願っております。

今、働き方改革ということで60歳代の学生が少なく、それぞれの企業等で必要とされ、「シルバー大学に入学したくても入学できない」と話されている方がいました。でも100歳の学生が学んでいることを思うと何歳からでも学ぶ学校があることを地域の方に知って頂きたいと思います。私自身、近所の方にもシルバー大学のことを訊かれることがあります。学びの輪を広げ社会とつながることを願って説明しています。

学習する場はほとんど生涯学習センターですが、その他の区の施設もお借りしています。荒川区のご理解・ご協力(西川太一郎区長様、区議会議員そして区役所の方々)のおかげです。

高齢化社会のなかにあって元気で生活するためにシルバー大学で楽しく学び合いましょう。今年もどんな出会いがあるでしょうか、楽しみです。

投稿 1

《《 子規庵・書道博物館訪問記 》》

私たち「源氏物語・文学散歩」教室では、根岸の子規庵と書道博物館を訪ねてきました。令和元年 12 月 12 日、晴。

朝 10 時に日暮里駅前に集合した私たちは、日暮里から根岸に通じる商店街をそぞろ歩きしながら、まず、子規庵に向かいました。途中、子規や漱石の作品にも登場する団子屋の前を通りながら、団子談議などに花を咲かせ賑やかな道中となりました。



10 時半に子規庵は開きます。が、健脚揃い(?)の私たちは、開館時間前に到着、待つこと 5 分。その日一番乗りで子規庵の和室に上がり、スタッフの説明に耳を傾けました。現在の子規庵は、昭和 25 年に復元されたものですが、歌会や句会の場となった子規の病室兼書齋など、母親や妹と一緒に暮らした様子が分かる様に復元されていました。庭は少し荒れた感じで、子規の句で有名な糸瓜が夏のなごりを残していました。

書道博物館は、子規庵の目の前にあります。事前に訪問を連絡し、展示作品のガイドをお願いしておきました。気さくなガイドの方から、ちょうど開催されていた、「漢字のなりたち」を紹介する展示作品を、ユーモアを交えて案内していただきました。今から約 3500 年前に使われていた、動物の骨や亀の甲羅に書かれた最古の漢字といわれる甲骨文字を鑑賞し、漢字の歴史の重みに思いを馳せました。

帰り際に、見頃になった中庭の紅葉をめで、文学散歩を満喫しました。

(源氏物語・文学散歩教室代表 田原 眞生)

投稿 2

《《 優しさに感謝 》》

先日の出来事です。私は浜松町駅から竹芝ノースタワーへ出かけました。案内には徒歩 7 分と書かれてありましたが、私の足では 15,6 分かかりました。往きは列を作って向かったのが難なく目的地へ着くことが出来ました。集会が終わり同じ道に戻ればいいのですが、年齢を重ねて、益々方向音痴が進み駅までの道が分からない。不安になってサラリーマン風の 2 人に訊ねました。「この道を真っ直ぐ行けば駅に着きますよ」と教えてくれました。その直後、さっきの 2 人が急ぎ足で戻ってきて「この信号を渡った方がいいですよ」と。確かに駅に行くにはその方が早いと思いました。そのことを教えにわざわざ戻ってくれたのです。



また、私は五反田まで 1 時間かけて歯科医院に通っています。

杖をついていく私に先生は「朝一番の予約なら駅まで車で迎えに行っておあげるよ」と仰って下さいました。お忙しいのは分かっているので、迷惑をお掛けしないように早目に家を出てゆっくり歩いて行くようにしています。

近頃、そんな優しさを体験することが多くなりました。見ず知らずの方が横断歩道で「気を付けてね」と声を掛けてくれ、うっかり物を落とすと、すばやく拾ってくれます。そして、シルバー大学へ行けば、私が転倒したことを知る方々が気遣って下さいます。

シルバー世代になっても学び、語り合える場所があることは大きな喜びであり、シルバー大学に感謝しています。体力に自信がなくなった私は、皆さんに助けて頂いています。

(自分史教室 井口 和子)

～～ 新型コロナウイルス感染症 関連情報 ～～

東京都福祉保健局ホームページより抜粋

新型コロナウイルスの感染が心配なとき

発症前 2 週間以内に

1. 「新型コロナウイルス感染者」と濃厚接触した者で、発熱または呼吸器症状がある方
2. 「流行地域を訪問した方」または「渡航・居住歴がある方と濃厚接触した方」で、 37.5°C 以上の発熱かつ呼吸器症状がある方
3. 上記 1.2.にあてはまらないが、「風邪のような症状」「 37.5°C 以上の発熱」「強いだるさや息苦しさ」がある方

※一般の方・・・症状が 4 日以上続く場合

※高齢・基礎疾患がある・妊婦の方・・・症状が 2 日程度続く場合

以上の 1.2.3.にあてはまり心配なときは下記にご相談下さい。

【帰国者・接触者電話相談センター】

●荒川保健所

03-3802-4243（平日 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）

●合同電話相談センター

03-5320-4592（土日祝・夜間）

【一般相談窓口】

●荒川区 保健予防課 感染症予防係

03-3802-4244（平日 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）

4月の行事について

4月の行事につきましては、3月31日（火）の常任理事会にて話し合いの上、内容を早急に皆様へご連絡させていただきます。お待ちしております。

◆新型コロナウイルス感染防止対策による3月の行事中止について（2/28）◆

3月のすべての科目の授業中止・3月4日（水）役員会中止（常任理事会開催）

3月18日（水）閉講・卒業式・交歓会中止

3月30日（月）講師会中止

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 〈3月〉 ◆◆◆◆◆

1日	翌年度閉講・卒業式会場申請 （サンパール荒川）施設部長	5日	賞状準備	事務局
2日	会場使用取消手続き ・会場：サンパール荒川	10日	賞状準備	（増山・伊東）
	2/28 学芸会・3/18 閉講・卒業式 4/15 開講・入学式	10日	令和元年度「学校案内」印刷	
3日	会場使用取消手続き ・会場：生涯学習センター ・会場：ふれあい館・ひろば館	17日	広報委員会	
	授業中止により3月分各教科 すべての使用取消手続き	18日	令和元年度賞状授与式	
	3/30 講師会会場使用取消手続		卒業生	44名
4日	常任理事会（募集申込み状況、閉 講式について・中止事項・受賞者 確認他） ※役員会は中止	26日	だより354号作成	
		27日	保険書類作成	
		31日	常任理事会	
			奨励賞受賞者	53名
			学長賞受賞者	18名
			感謝状受賞者	3名
			長寿賞	1名
			（センター大会議室）	

※ 事務局だより ※

ご進級・ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルス感染防止対策により行事が数々中止となり、謳歌していた筈の学校生活も3月は活動中止となりました。閉塞感の中で「シルバー大学に早く行きたい。皆さんに会いたい。学校の存在のありがたさがよくわかった」とたくさんの方々から事務所へお電話いただいております。いつもにも増して早く咲いた桜が目にも心にも眩しい春です。元気にスタートしましょう。

1. 新年度書類配付について（各地区役員さんによる）

・シルバーだより3・4月号・学校案内・ファイルと保存袋（新入生用）

2. 講師会について 4月20日（月）午後1時～ 会場：センター 大会議室

（事務所） TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

（ホームページアドレス） <http://www.arakawa-silver.com/> 室長 田原



シルバーだより

No. 355
令和2年5月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 前へ進もう —

学 長 木村 國子

寒い冬から明るい光射す春へ、一番希望に満ちた季節に想像しなかった出来事が、日本いや世界を襲いました。新型コロナウイルスの感染拡大、それに伴う種々の自粛要請！

学習の成果を発表する学芸会の中止から始まり、年間の締めくくりをする最も大切な行事である、閉講・卒業式の省略・縮小。(時間差を設けての各種賞状の授与に、約60名の方々が来場し、お渡しすることが出来ました)。

更には、東京都知事のウイルスの感染拡大防止要請を受け、区の施設が使えなくなり、常任理事会・役員会はもとより、新入生を迎える開講・入学式まで出来ないという異常事態になりました。

また、4月開講予定であった教室の授業も自粛せざるを得ない状況になりました。

荒川シルバー大学への入学を楽しみにしていらっしゃった新入生の皆さん、また、新年度教室での再会を楽しみにしておられた学生の皆さんには、大変残念なことです。より大きな影響を避けるためにご理解を頂けると幸いです。

このような状況の下、新年度の計画を話し合う予定であった講師会も開くことが出来ませんでした。講師の先生方は綿密な指導計画、年間計画を立て来たるべき開講に備えておりますので、協力して楽しい有意義な学びの場を実現して下さるようお願い致します。

このような状況下では、噂に左右されず、理性を持って情報を正しくとらえ、判断することが大切です。また、必要以上に過剰反応したり、逆にいい加減に過小評価したりせず情報を交換し、落ち着いて最善の方法を考えていきましょう。

これからも続く長い道のりであるかもしれません。長期に備えて、プラス思考で、めったにない休暇・休養・ゆとりの時間をどのように使うのか？普段できないことを考えてみるのも良いでしょう。出かけられなければ、家でゆっくりたまった本を読んだり、音楽を聴いたり、絵や文章をかいたり、家で体操をしたり、マスクを縫ったり、創意工夫はあなた次第、考え方ひとつで楽しく過ごせるかもしれません。

シルバー大学の学生は、困難に負けず、前に進む人でありたいと思います。



●令和元年度の賞状授与式が3月18日に挙行されました●

5年間の学習を無事終了し卒業されました、44名の皆様おめでとうございます。加えて、10年間学習を継続され奨励賞を受賞されました53名の皆様、20年間学習を継続され学長賞を受賞されました18名の皆様、そして35年間学習を継続され長寿賞を受賞されました1名の方、感謝状を授与されました3名の皆様、誠にありがとうございます。

3月18日の賞状授与式の様子の写真と、卒業生・奨励賞・学長賞・長寿賞・感謝状受賞者のお名前を掲載いたします。





左から、岡田理事長、木村学長、望月学長代行

各受賞者氏名（敬称略）

❁卒業生 44名

飯野久子・横須賀とも子・熊田かほる・松ヶ迫伸枝・北野正行・長澤享子
大森賢夫・大森靖子・近江洋一・馬場ひとみ・田口千枝子・大野フサ子
山形千代子・堀 節子・青柳剛正・三浦洋子・町田八重子・金子信太郎
山岸富二・山岸一江・山崎フヂ子・大島千恵子・柴田得子・田崎富男
福井宏子・大久保みき子・飯嶋芳隆・宮下美代子・大林峰子・富樫ナカ子
清水若子・内野道子・奥野昭子・山崎眞生子・篠崎照子・坂本勝子
塚原 瞳・渡邊リン子・北川英美子・橋本伸枝・古澤淑子・齋藤葉子
岸本弘子・左田野悦子

❁奨励賞受賞者 53名

島田勝子・伊藤弓子・阿部和子・田澤ミヤ・小川裕子・大野スミ子・湯本米子
半澤玖枝・白石美鶴・宮路ヤイ子・阿部石子・吉野智之・吉野さち子
東浦泰子・熊崎千恵子・飯塚洋子・榎本節子・石井一江・岩崎芳民・岩崎久代
武田 清・佐久間孝子・茂木けさ子・目黒博子・石井美晴・矢ヶ部昭彦
岸野康子・吉野 茂・森田嘉子・高野宗四郎・大槻愛子・富永 教・田中公子
高橋武三・井上三枝・高木康夫・澤田宏恵・中島靖子・高橋伸子・上野洋子
小池久子・倉持 勉・齊藤怜子・永澤早智子・西野和子・三本イツ・山寄末枝・
大嶋敏晴・小林十三江・二ツ森和子・櫻井政江子・鷺坂善孝・前田陽子

❁学長賞受賞者 18名

小林菊江・宮澤香代・小澤美佐枝・鶴岡恵子・高木信子・庭野美枝
大工原仁子・橋本聡子・大瀧かほ・谷川 昇・篠原シナ子・齊藤豊子
河田廣子・山泉昭子・小宮四七子・後藤王子・中村美妙子・渡辺ヨツ

❁長寿賞受賞者 1名

苅部きよの

❁感謝状受賞者 3名

三浦勇伯(前日本の話芸講師)・金久保芳夫(前施設部員)・畠山英子(前西日暮里地区長)

5月の行事について

5月の行事につきましては、5月1日（金）の三役における話し合いの結果、内容を講師及び学生各々へ連絡網によりご連絡申し上げました。

◆新型コロナウイルス感染防止対策による5月の行事中止について（5/1）◆

5月の授業はすべて中止（※区の施設、全面閉鎖）

13日（水）役員会 中止

15日（金）合同講義 中止

※6月の授業・行事に関しましては5月末までに改めて詳細をご連絡致します。

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌（4月） ◆◆◆◆◆

3/31	部長会	27日	各教室出席簿作成
10日	新型コロナウイルス拡大防止対策による予定変更等について	28日	広報委員会
◆10日	・常任理事会・役員会 (中止)	30日	だより 355号作成
◆15日	・開講・入学式(中止)	30日	令和2年度 在籍者数 (4/1現在)
◆20日	・講師会(中止)		学生在籍総数 781名 (内新入生 69名)
◆	4月の授業 (全面中止)		
13日	～5/6日 事務局在宅勤務へ		
19日	「規約・名簿」印刷へ		
26日	創立記念日		



※事務局だより※

1. 感染防止について：4月末現在、荒川区の感染者は27名と聞き及んでいます。45名の講師の方々のご指導の元、日頃から秩序ある学校生活を過すシルバー大学の皆さんの奥底に「辛抱する心」が培われていることに感銘さえ覚える昨今です。仲間の励まし合いの声も多く聞かれます。
2. 講義及び講座開始の件：平成2年度「学校案内」「規約・名簿」「シルバーだより」については、5月中に郵送にて皆さんのお手元に届くようにしたいと思います。
3. 施設使用手続き時間の件：
【使用承認書の提出時間】 午前教室：9時30分～
午後Ⅰ教室：12時20分～ 午後Ⅱ教室：15時35分～
【終了後の鍵他の返納時間】 午前教室：12時まで
午後Ⅰ教室：15時まで 午後Ⅱ教室：18時40分まで

※荒川シルバー大学【事務所】開所時間のご案内

(月～金曜日) 午前9時30分～午後4時 ※土日祝祭日はお休みです。

(事務所) TEL3801-5740 FAX3801-5691

(ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/> 室長：田原



シルバーだより

No. 356
令和2年6月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 学び・仲間・そして一人 —

自然と小さな旅教室講師

やない ただよし
箭内 忠義

今、新型コロナウイルスが世界中に広がり、多くの感染者を出し、多数の方々が亡くなっています。東京オリンピックが1年延期となりました。荒川シルバー大学の閉講・卒業式、開講・入学式も中止となりました。

震災後には「繋がろう(絆)」が合言葉になっていましたが、今は「離れよう」が合言葉になっています。3密、「密閉」「密集」「密接」を避けようと人々は努力し、学校は3ヶ月にわたり休校になり、外出が自粛され、テレワークが進められています。これは同時に経済に大きな影響を与えました。店が閉められ、様々なイベントが中止になり、インバウンド(訪日外国人)がいなくなり、失業や会社の倒産を引き起こしています。素早い国からの緊急援助が待たれるところです。

こんなコロナの時期の3月、私は古稀、70歳を迎えました。仕事を辞め、隠居生活になりました。これからをどのように生きていこうかなど、考えながら外出を控え、家にいました。ふと、本棚にあった、論語(岩波文庫)を開いてみました。

論語の書き出しの^{がくじ}學而第一にこう書かれていました。

子の^{のたま}曰わく、^ま学びて時にこれを習う、^{よろこ}亦た悦ばしからずや。

^{とも}朋あり、^{うら}遠方より来る、亦た樂しからずや。

人知らずして^{うら}恨みず、亦た君子ならずや。

先生が言われた「学んでは適当な時期におさらいをする、いかにも心うれしいことだね。だれか友達が遠い所から訪ねてくる。いかにも楽しいことだね。人が分かってくれなくても気にかけない、いかにも君子だね」

このように論語の最初に書かれているのです。私は、あっ、これだ！と全身がビビッとする感じになりました。つまり、生きていくうえで大事な事、それは「学び続けること」「友・仲間を大事にすること」「一人で生きる強さを持つこと」が大事だと孔子は言っているのだと受け止めたからです。これは生きていくうえでの道しるべになると思いました。

皆さんは、何で荒川シルバー大学に参加しているのでしょうか。普段は一人でいるけれど、荒川シルバー大学で学びたい、仲間と楽しく活動したいと思っ
てはいませんか。2千5百年も前から孔子は言っています。人は学びを続ける。
仲間を大切にしてい
く。そして一人でいても嘆かず背筋を伸ばして生きていくことが大事であると。荒川シルバー大学の活動が再開され、皆さんと活動できる日が早く来ることを楽しみにしています。



6月の行事について

6月の行事につきましては、5月27日(水)の三役・部長会における話し合いの結果、内容を講師及び学生各々へ連絡網によりご連絡申し上げました。

◆ 新型コロナウイルス感染防止対策による6月の行事中止について (5/27)
※区の施設使用制限による

- ・ 6月20日までのすべての授業 中止
- ・ 3日(水) 常任理事会・役員会 中止
- ・ 19日(金) 合同講義 中止

○ 6月の新規予定について

- ・ 3日(水) シルバーだより 6月号・地区名簿配付 (地区班長)
 - ・ 12日(金) 三役・部長会 午前10時～12時 三階 大会議室
 - ・ 15日(月) 講師会 午後1時～3時 同上
 - ・ 18日(木) 常任理事会 午前10時～11時 同上
 - ・ 18日(木) 教室代表者会 午前11時～12時 同上
- ※20日以降については、追ってご連絡させていただきます

お知らせ：シルバーだより7・8月号はお休みとさせていただきます。(広報部)

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (5月) ◆◆◆◆◆

- | | | | |
|-----|---|-----|------------------|
| 1日 | 三役・部長会 | 15日 | ◆第一回合同講義 中止 |
| 12日 | 送付作業：役員8名による
あいさつ文・だより 3/4/5月号・
学校案内・規約名簿 | 19日 | 広報委員会 |
| | | 27日 | 三役・部長会 |
| | | 29日 | だより6月号(No.356)作成 |
| 13日 | ◆常任理事会・役員会 中止 | | |

※事務局だより※

1. 区の施設使用制限について：緊急事態宣言が5月26日に解除され、生涯学習センター・ふれあい館・ひろば館等の区の施設も6月1日より使用可能となりました。但し、歌や合唱・ダンス・民舞・体操・気功・楽器演奏・料理の利用は不可であり、会議室にも人数制限があり、教室を再開するのは今のところ無理であるため、引き続き6月20日まで休校と致します。

2. お願い

暑くなります。行事等で冷房使用の際は、こまめな温度設定を心がけましょう。終了後以下の項目を必ずご確認お願いいたします。

- ① 冷房のスイッチ ② 戸締り ③ 忘れ物 ④ ごみのチェックなど

(事務所) TEL3801-5740 FAX3801-5691

(ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/>

室長：田原



シルバーだより

No. 357
 令和2年9月1日
 荒川シルバー大学
 荒川区荒川 3-49-1
 理事長 岡田芳子
 TEL 3801-5740
 FAX 3801-5691

— 我がシルバー大学に百歳の長寿賞第一号誕生 —

元学長 稲川 君江

荒川シルバー大学は、年老いてもなお興味のある事の輪をひろげたり更なる経験を深めたりして楽しく学んでいるところです。これが本当に自分達で学ぶということなのだと思うのです。

年をとる事は、生きている限り誰にでも平等に訪れるものです。人にはそれぞれ寿命というものがあります。寿命とは、生まれながらにそなわった遺伝子（25%）と本人の努力（食事・ストレス・運動等）による環境的因子（75%）によって、その人の命がそれぞれ違ってくるものです。

昨年は荒川シルバー大学では百歳になった人に贈られる「長寿賞」が設定されました。めでたい長寿賞第一号は、華道教室の苺部(かるべ)きよのさんです。

苺部さんは35年前に華道教室が開設されるとすぐに入部しました。以来35年間一筋に花を生ける事に専念してきました。重いお道具やお花の作品の重さも大変なものでした。季節に咲く美しい生花の作品は何にも代えがたい喜びだったと思います。

さて、今から10年前のお話をします。私が荒川シルバー大学の学長になった頃でした。講師・役員・学生達が大勢いて900人位いました。90歳でも元気でしっかりしておりました。私は卒業式が終了した時、最高齢の二人の学生に声をかけました。「あと10年は荒川シルバー大学で学び続けていて下さい。その時貴女達は百歳の学生になっているのです」。その時席に座っていた会場の学生から万雷の拍手が起こりました。その90歳の学生のひとりが苺部きよのさんだったのです。コロナ禍のため令和元年度の閉講・卒業式は中止になりましたが、苺部きよのさんに用意された第一号の長寿賞は無事届けられました。

苺部きよのさん！第一号長寿賞おめでとうございます。そしてこの事が後輩の大きなはげみになる事と思います。ありがとうございました。いつ迄も元気でお花を愛し永生きして下さい。



表彰状
 長寿賞
 苺部きよの様
 あなたは荒川シルバー大学に入学して三十五年ここに百歳を迎えられました。この機会として健康長寿社会の模範として敬意を表します。
 令和二年三月十八日
 荒川シルバー大学
 学長 北岡 芳子
 理事 本間 芳子

苺部きよのさんのお元気な姿 2020年3月事務所にて

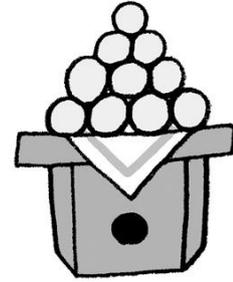
《《 在籍 10 年・奨励賞を頂いて 》》

振返れば、充実した 10 年だった。68 歳で退職。第二の人生には遅過ぎたか？ 65 歳定年の人達は既に仲間作りが出来ている。先輩からは、後からの仲間入りは難しいと言われ、更に粗大ゴミになって妻に迷惑をかけるなども言われた。そこで朝 10 時に家を出て図書館通いを始め、帰宅は 6 時。すぐに長続きしないと気付いた。

そんな時、シルバー大学の存在を知り、英語とパソコンを受講。授業の後の食事会、お茶飲みで勉強だけではないことを知った。気付いてみれば仲間作りが自然と出来ていた。以前は近所に知り合いは居なかった。今では外を歩けば誰かしらに声を掛けられる。第二の人生、うまくいっているなど思う。これもシルバー大学のお陰だ。講師の先生方、学生の皆さん、仲間としては最高の人達だ。このご縁で身近な地元の人達との付き合いも増えた。

有難うシルバー大学。

(会計部長 岩崎 芳民)



《《 在籍 5 年・卒業証書を受賞して 》》

2019 年度シルバー大学の閉講・卒業式は、新型コロナウイルス禍のため中止になりました。2020 年度開講・入学式も中止になりました。卒業証書は後日いただける予定ですが、ちょっと寂しい卒業になりました。さまざまな催し、イベントも中止。個人的には、参加予定していた 2020 年東京マラソン大会も中止になりました。残念の極みです。しかし明日は必ず太陽とともに訪れます。いずれ緊急事態宣言も解かれます。それまでともかく頑張ろう。

5 年前の入学式は、ムーブ町屋のムーブホールで開催されました。先生方、在校生からたくさんお祝いの言葉を頂き感無量でした。紅白のお饅頭も頂き、家で食べてなんと美味しかったことか、思い出されます。

私は、定年退職後のたくさんの時間を、長く続けられる趣味に使いたいとシルバー大学書道教室の門をたたきました。一年目は、70 歳代、80 歳代、さらに 90 歳代の大先輩方に圧倒されて戸惑いばかりでした。しかし八嶋先生の優しいご指導のもと、二年三年と続けて在籍していると大先輩方とも普通に会話している自分がいて嬉しかった。

そして、瞬く間の楽しい学生生活 5 年間でした。その間には、岡田理事長、木村学長はじめシルバー大学関係者、各先輩方の励まし、ご指導がたくさんありました。ありがとうございました。今後とも学業に励みますので宜しく願いいたします。

(書道金曜教室 田崎 富男)



◎平成 25 年に作成されました『昭和の記録』より 2 編掲載致します。

《《 昭和 20 年元旦の食卓 》》

昭和一桁生まれの私にとって、昭和の記憶としての思い出は終戦の年、昭和 20 年元旦の食卓である。昭和の 63 年の間で後にも先にも一生忘れない記憶である。

それは、我が国がアメリカをはじめ世界のほとんどの国と戦争状態となり国交を断絶し孤立状態になったことである。当時小学校 6 年生の私が最もつらかったことは、砂糖が全く姿を消し、菓子類が皆無となり元旦の御節料理も、ごまめ・黒豆・きんとんを始め、野菜の煮物も全く出来ず食卓は淋しいものになった。皮肉にも現在では高価な干し数の子だけが豊富にあり、味醂と醤油だけで味つけした品物が食卓にあったのである。

このような淋しいお正月は、77 年の生涯に最初で最後の私にとっての昭和の記憶である。いかに戦争と云うものがむなしく馬鹿げたことであるかを示している。

ついでに申し上げますと、現在のお寿司屋さんにはカップ巻きや沢庵巻きがあるが、これは戦争末期に砂糖がなくなり、かんぴょうを煮ることが出来ず、苦肉の策として代用品として作ったものが現在に残っている。

戦前はのり巻きといえば、かんぴょう巻きに決まっていたが、今の若い人はおそらくこのことは知らないだろうと思う。

(平成 22 年 9 月 28 日記 元自分史教室 鈴木 章夫)



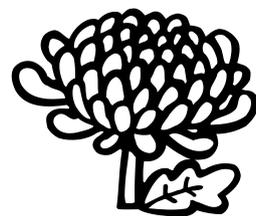
《《 私の戦争体験 》》

私は昭和 15 年、今はすっかり有名になったスカイツリーの立つ押上で生まれました。6 人家族で住んでいましたが、昭和 20 年 3 月 10 日の空襲の時は、姉と兄は母の実家の下総中山に学童疎開していて、両親と祖母と私が空襲に遭いました。ご近所に広いお屋敷があり、その庭に防空壕が掘られており、祖母と私、そしてご近所の方達もそこに避難していました。

急に防空壕の前が真っ赤になり焼夷弾が落とされたのです。私が泣き叫んでいた時、早く防空壕を出るようにと指示があったのだと思います。母が私と祖母を連れ出し、母は私を背中に負い、ブリキのバケツを頭にかぶせ火の粉の舞う電車通りを逃げたのをはっきり覚えています。同じ防空壕にいたご近所の方達は深川方面に逃げて亡くなられた方も多いとその後分かりました。

母の口癖が、押上駅のそばに富士銀行、現在はみずほ銀行になっていますが、そこから動かなかったのが、生死の別れになったと空襲の話になるとよく聞かされました。

(平成 22 年 8 月記 40 班 中村 美妙子)



9月の行事について

◆新型コロナウイルス感染防止対策による9月の行事・講義中止について

※区の施設使用制限による

- ・9月30日(水) 合同講義：予定の演目は次年度に延期とさせていただきます
- ・歌声クラブ教室・音楽教室中止：音楽室の人数制限(28名)及び飛沫の問題

○9月2日(水)の常任理事会・役員会の開催時間帯について

午前10時～11時：常任理事会、

午前11時～12時：教室代表者会

午後1時～2時：地区班長会(東日暮里・西日暮里・南千住・荒川地区)

午後2時～3時：地区班長会(町屋・東尾久・西尾久地区)

会場：三階 大会議室

◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (7・8月) ◆◆◆◆

7月8日 常任理事会・役員会

20日 講師会

26日 陶芸教室 令和3年度
日程表作成(教室清掃依頼)

31日 ◆社協福祉団体運営助成に
伴う書類作成中止

(コロナウイルス関連都合による)

8月18日 広報委員会

25日 ◆学園祭共催依頼書作成中止

◆学園祭区報掲載依頼書作成
中止

27日 だより9月号(No.357)作成

※事務局だより※

1. 令和2年度学園祭中止について：10月16日(金)～18日(日)に開催予定の学園祭は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止と決定致しました。
2. 区の施設使用制限について：生涯学習センター・ふれあい館・ひろば館等の区の施設も7月10日以降会場定員が若干増えましたが、密を避けるため、会場を一つ追加してお借りするなどして工夫が必要な状況はまだ続きます。また歌や合唱については飛沫が飛ぶなど条件が難しく、また人数制限もあり、教室を再開するのは現在のところ見合わせております。
3. 感染症予防を行いながら、熱中症予防も：暑さはまだ続きます。換気しつつこまめにエアコンで温度調節を。また体温測定など健康管理チェックをしてお過ごしください。

(事務所) TEL3801-5740 FAX3801-5691

(ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/>

室長：田原



シルバーだより

No. 358
令和2年10月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

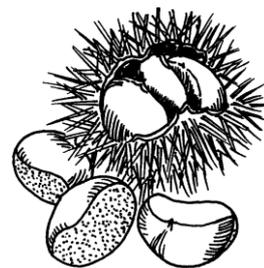
— シルバー大学はかけがえのない居場所であった —

折り紙・絵本教室講師 石崎 恵子

恐るべき感染力をもって、人々に押し寄せてきた新型コロナウイルス。その脅威から自他ともに身を守るため、楽しく集うことも、歌うことも、愛すべき孫たちや親しい友たちに会うこともままならず、そして、シルバー大学という学びの場所も活動も、入学式の段階から一時制限されなければならなかったという状況を、私たちは経験することになりました。

休講の間、もどかしく、待ち遠しかったと思います。けれども、そう感じること自体、逆にとても素晴らしいことだったと思いませんか。通えない日々を残念に思うことは、裏返せば、シルバー大学が、自分にとって如何にかけがえのない居場所であるかを改めて気づかせてくれたわけですから。

そして、他にすることがなくて…と時間を持て余しておられた方、これまた自分と向き合う大事な時間を、知らない間に享受していたわけなのです。永遠に空白の時間ではなく、やがては再開されるのですから、どこかで安心しながら不安に思う自分と様々に向き合っていたのです。



子どもも大人も、生活のどこかに「ひとりである時」を持つことで、自由、内面に向き合える、自分らしさを取り戻す、そんなゆとりが生まれるのだそうです。「人間には、ひとりである時にしか起こらないある種の成長がある」と、これはアメリカの社会学者が子供に向けた言葉ですが、大人にも当てはまります。

この8月「戦争と平和」を考える話題の中で、あるエピソードが心に残りました。『平和ってどんなこと?』という絵本を講談社から出版された絵本作家の浜田桂子さんのお話です。初稿では「平和って、だれも一人ぼっちにしないこと」という一文を入れたそうですが、「一人ぼっちは、大切なことなんだよ」と、ある作家仲間から指摘を受けたといいます。いじめや仲間外れの無い状況を考えての一文だったのですが、その方が言うには、「戦争が近づいてくると、一人ぼっちは許されず“みんな同じ”が要求される。優等生であればあるほど、社会が要求する価値観に収れんされ、個人が埋没されていく。一人ぼっちが許されることも平和のうちだ」と言われて、気付かされるものがあったといいます。

安心して繋がれる仲間がいてこそ、一人ぼっちの大切さです。これからまだまだ豊かに成長し続ける私たち高齢者ですから、シルバー大学の居場所をさらに広げていきたいものだと思います。

《《 さよならの数だけ愛・感謝が蘇える その① 》》

— お札の向きを揃える —

名誉学長 原田 治子

年齢を重ねるほどに「さよなら」の数は増えていきます。肉親、知人、友人、親友、恋人、大切にしていた身近かな品々など。体調不良とコロナウイルス感染対策で、殆ど外出しなくなったので、ますます「頭と心の旅」が多くなりました。

心痛、苦悩、不安、悲しみ、恐れなど様々な思いがあったはずなのに、一つひとつの「さよなら」は、優しい愛や感謝の姿になって蘇って来ます。

昭和28年4月、新米教師として荒川区立第三日暮里小学校に着任。12歳差の4年生を担当し毎日が楽しくて楽しくて。そんな6月のある日、用務主事さんが昼休みにやって来て、「校長先生が放課後何時でもいいから来るように」と。何があったんだろう、どんな用事なのか。午後の授業は上の空。当時の校長先生は偉い人？で、会議や児童朝会以外、殆ど姿を見かけない。まして新米教師には“雲の上の人”のような存在でした。



4時過ぎ校長室へ。ピカピカに磨かれた床。スリッパに履きかえ大きな机の前へ。「毎朝一番の出勤だね。帰りも遅いしよく働くね。」—ああ褒められるんだ—と安堵。ところが、机上に積み上げられた給食台帳から私の学級の一冊を取り出し、「お札の向きを揃えた方がいいと思いますよ。」数時間の不安と緊張感がここで爆発。「数が合っていれば向きはどうでもいいと思います。」「そうだね、でもお札の向きにまで気配りができる原田先生になってもらいたいな。今日はごくろうさん。」この言葉を背に、私はプリプリと退室。

お札の向きなんかどうでもいいと言い放ってきたものの、お札の向きにまで気配りができる原田先生という言葉が、私から離れることは全くありませんでした。この時から、新米教師は“これでいいのか、これでいいのか”と考え込み悩むことが多くなりました。

3月になって間もなく、私は校長室の大きな机の前に。「『お札の向きにまで気配りができる教師』は、私には大切なお言葉でした。ありがとうございました。」



「不登校のN君が元気に登校してるね。原田先生の努力だ。靴箱の整頓もみごとだね。」という校長先生の眼鏡越しに涙がキラリ。私の鼻の奥もちゅんとなって、深々とおじぎをして退出。

平成元年4月、私は再び第三日暮里小学校へ。「私にはこの机も椅子も大きすぎる」と、偉大なる指導者、第八代竹村勝人校長に感謝を込めてあの日々を偲びました。

《《 俳句との出会い、その魅力 》》

俳句教室講師 田中 京

高校を卒業してかれこれ半世紀。それはあつという間のように感じられる年月で、一体私は何をして来たのかと自問したくなります。それでいて思い返せば色々な事があったと語り尽くせないようにも思えるのです。

そんな数十年、私が一貫して続けてきた事の一つに俳句があります。学生時代、たまたま入会した俳句研究会でご指導いただいたのが、故山口青邨先生でした。先生は高浜虚子の門下生で、有季定型を守るホトトギス系の方でした。当時俳句を作る女性が少なかったので、女性にも俳句を広めたいと女子大に毎月1回教えに来て下さっていたのです。学生より卒業生の方が多いい俳句会でしたが、「女性は結婚したらまず家庭を守ることを第一に考えなければいけません。結婚した女性が俳句を続けて行く事は、難しい時があるかもしれません。」と言われました。確かに私も子供が生まれると暫くは、俳句会に出席することなど到底無理で、俳句を作ることも殆どできなくなりました。

それでも何年か経つうちに、夫の転勤先で地元の俳句会に入れていただいたりして、細々と句作りを続けました。一向に上達せず、時々しか句会にも出られない中で、何とか続ける事ができたのは、句帳と鉛筆さえあればどこでも句を詠める事、外出した時、季節の移り変わりを感じ、季語との出会いを楽しむ事ができたからでしょう。

そして子供たちが結婚して家を出て夫婦二人の生活になった今も、長年の習慣から俳句を詠む生活を続けています。俳句は奥が深く飽きることはありません。絶えず出会いや発見の喜びがあるのです。

先日も両親のお墓参りの帰り道に立ち寄った亡き叔母の別荘で、庭の真ん中に大きな合歓(ねむ)の木があり密やかに花が咲いているのを見付けて、神様からのプレゼントのようにも思われました。今までに何度か訪れていても、他の季節だったので、そこに合歓の木がある事に気が付かなかったのです。私は亡き叔母が合歓の木の花になって私を出迎えて下さったように思い、懐かしさで胸が一杯になりました。今回の出会いがまた新しい句に結実するよう今推敲しています。

私は合歓の花が好きで、今までに詠んだことが何度もありました。

合歓咲くやかすかな音も捉へんと
合歓咲くや国境の縛解くがに
合歓の花しづしづ楽を奏であて



かつて家の近くで開かれた、俳人の講演会に出席した時、終了後に俳句の上達法について質問した人がいました。「何か手っ取り早くわかるマニュアルがあれば教えて下さい」先生は笑いながら「そんなものはありません。先人の句や歳時記を読み、社会の出来事にアンテナを立てて、周りの自然に触れ、季語との出会いを詠む事をお続けなさい。」と言われました。

本当に上達への近道なんてなく、遠い道を時には回り道をしながら歩いているようなものだと思います。でも止められない魅力のある道を私は歩いているのだと思っています。

(2017年7月26日記)

☆俳句教室作品より☆

虹二重コロナ疫後へ希望湧き 京
再会を果たせぬ老いの星祭り 文
参道の案内係赤蜻蛉 麗子
不忍のほとりほつほつ秋めきぬ さち
きちこうの源氏の君の立つごとし みつえ



10月の行事について

- ◆新型コロナウイルス感染防止対策による10月の行事・講義中止について
※区の施設使用制限による
- ・学園祭の中止：10/16（金）～10/18（日）
 - ・歌声クラブ教室/音楽教室の中止：音楽室の入場制限及び飛沫の問題あり

○10月7日（水）の常任理事会・教室代表者会の開催時間帯について

常任理事会：午後0時30分～1時30分

教室代表者会：午後1時30分～3時

会場：三階・大会議室

◆◆◆◆◆ 学園日誌（9月） ◆◆◆◆◆

2日 常任理事会・役員会
15日 広報委員会

26日 シルバーだより 358号作成
30日 会計監査（会計部）

※事務局だより※

- ① ふれあい館・ひろば館・各施設利用についての点検票提出等について
- 1) 利用者全員が発熱していないことを確認し、「検温済」欄にチェック
 - 2) 退室時、点検が終わりましたら「貸室点検表」の提出
 - 3) 退室時、「貸室利用者名簿」の提出(コロナウィルス感染者発生時対策)
 - 4) ゴミは必ずお持ち帰りください。
- ② 11月の公開教室のお知らせ
11月は各教室の授業をどなたでも見学できます。来年度の申込の参考になさってください。密にならないよう入場人数に制限を設ける場合がありますので、事前に事務所へお問い合わせください。 ☎3801-5740 へ

事務所 TEL3801-5740 FAX3801-5691

(ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/>

室長 田原



シルバーだより

No. 359

令和2年11月1日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

理事長 岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

— 節句について調べてみたら —

パソコン教室講師 望月 利一

1月1日：元日、3月3日：桃の節句、5月5日：端午の節句、7月7日：七夕（たなばた）、9月9日：菊の節句。奇数月のゾロ目の日には、何らかの行事の日がある。「なぜ11月にはないのか。」というのが、節句について調べるきっかけでした。

「節句」というのはもとは、「節供」といい、季節の変わり目に神様に感謝し、お供えをして、そのおさがり（直会・なおらい）をいただくというものでした。なので、それぞれの節句には、いただくものがそれぞれあるのです。

さて、調べてみると1月の節句は特別で、1月7日にありました。1月1日は、一年の初めの行事と重なるので、7日になったといわれています。この日は「人日（じんじつ）の節句」といい、七草粥をいただき1年の無病息災を祈る日でした。3月3日は正式には「上巳（じょうし）の節句」というそうです。いわゆるひな祭りですが、女の子の成長を祈る節句です。

5月5日は言わずと知れた「端午（たんご）の節句」です。7月7日は一般には「たなばた」と言われますが、正式には「七夕（しちせき）の節句」といいます。穢れを払い豊作を祈る宮中行事が始まりで、短冊にいろいろな願いを込めて祈ります。

9月9日も節句としてはあまり知られてはいませんが、「菊の節句」とも言われていて、正式には「重陽（ちょうよう）の節句」というのだそうです。

実はこの「重陽」というのが、大変重要な意味を持っていたのです。

易学では、「陽」というのは、奇数を表す言葉です。一から十までの「数字」の中で奇数は、一、三、五、七、九の五つ。これらの数字が重なる日が「節句」になっています。この中でも、「九」は最大の奇数で、特別な数字が重なる大切な日なので、「重陽」として祝ったのだそうです。

節句は「日付」がもとになっているのではなく、「数字」がもとになっていたのです。なので「十一」という数字がないので、節句も存在しないということになります。

ただ、行事としては、節句ではありませんが、宮中では、11月に「新嘗祭」という大切な行事があります。

色々調べてみると、知らなかったことがいっぱいあり、面白いものです。



2019年12月24日9時、交番前で自転車にぶつけられ転倒。竹内病院でレントゲン検査&CT検査の結果、打撲傷との事で湿布を貰い帰宅。26日には台湾旅行の為にトランク持ち成田へ。荷物を預けチェックインした後に左足がガクツとなり立てなくなる。

その時点で旅行はダメだと思ったが、痛み止めを飲み車椅子を用意されたら楽になったのでそのまま出発。皆に迷惑をかけながらも旅行続行。皆さんが持ってきた痛み止めや湿布を貰いながらタクシーを使い名所旧跡&食事処へと。食欲は旺盛だし、特別な痛みもなく楽しく観光する。皆さんに感謝です。でも夜寝た時には痛くて、寝返りが打てなかった。

2020年1月3日に帰国。救急車で入院になるところ、息子が家にいたので成田空港に迎えに来てくれる。息子曰く「千葉県のある病院に入られたら大変だから」と。東京に入ったら消防局の救急相談センターに電話を入れると、駒込病院で診察だけしてもらえとの事で駒込病院へ。診断結果は、左股関節骨折との事。二通の紹介状を書いて下さり自宅に帰宅。

4日に再度消防局に問い合わせ、赤羽の中央総合病院に入院、10日に手術と決まる。全身麻酔により無事終了。2日後左手で携帯電話を持っていると力が抜けて左手がダランとなる。先生がすぐに気づき脳梗塞おこしたかもと脳外科の病院を手配して下さい、救急車で転院となる。本人はまだ夢の中で、何が起きているのかも判らない状態でした。それからの検査が大変でした。MRI、造影剤CT検査、エコー検査、カテーテル検査。そこで見つかった病気が右首梗塞と心筋梗塞で3回の手術が必要との事でした。

脳外科と循環器科の先生がチームになり最善を尽くすとおっしゃって下さったので、お任せする事にしました。最初は右首梗塞をカテーテル手術で局所麻酔でした。最後の管を抜く時が痛くて気を失うかと思うくらいでした。

2回目は全身麻酔にしてくれました。ただその後入った集中治療室が苦痛でした。両脚は縛られ、腰、背中どこが痛いのか判らないくらい身の置き所がない体験でした。集中治療室は私が考えていたのとは違ひまるで工事現場のよううるささで閉口しました。とても寝られる状態ではありません。患者さんも色々な方がいて往々にして男性の方が泣いたり、わがまま言ったりという事が多いです。

そして最後の手術が心筋梗塞で、左腕からのカテーテル手術となりました。終了間近、腕からの出血で2人の先生から腕を握られた痛さも忘れられません。血管が元々細いのに管が太めだったようです。先生は謝って下さいましたが、後の祭りです。しばらく痣になってしまいました。それでも全部の手術が無事終了したので、先生方には感謝しております。またリハビリの3人の先生方にも感謝しかありません。足、腕、脳のリハビリをそれぞれ丁寧に頂きました。そのお陰で二本足で歩いて、左手も支障なく、ボケないで済んだのも皆先生方のお陰だと感謝しております。3月5日に無事退院できました。

感謝！感謝！感謝！沢山の人に支えられているのを実感する体験でした。

(英語教室 市川 弘美)



《《 日本の話芸教室の思い出 》》

前・日本の話芸教室講師 三浦 勇伯

「日本の話芸」教室は、他の教室より遅れてのスタートとなりましたが、先生・学生の熱心な取り組みにより大きな盛り上がりを見せました。

その内容は、主として日本を代表する話芸である「落語」「講談」「浪曲」を中心として構成されております。それぞれ日本古来の芸能ですので、興味の尽きないものがあります。

教室では、先ずその芸能を味わい、それを皆で話し合い、理解を深めていきます。各芸能の特色や演者の個性が豊かで、大いに楽しむことができました。

学芸会では、日頃の成果を存分に発揮して、観ている方々に感動のおすそ分けができたのではないかと考えております。

また、年に数回は実際に劇場に出かけて実演を楽しみました。実演は迫力があり、十分に堪能することができました。とにかく期間中存分に「日本の話芸」を楽しむことができました。

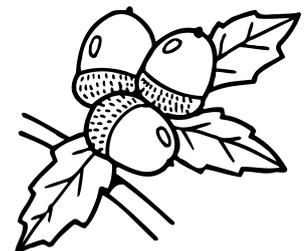
思い出してみると、日本の話芸として取り上げる話題がまだまだあったのに皆様に披露できず申し訳なく思っております。今後とも「日本の話芸」をご堪能下さるよう念じております。

《《 朗読教室に飛び入りしました 》》

新型コロナウイルス感染対策のため、シルバー大学も自粛、教室の再開が待ち遠しいですね。

朗読教室が再開されていると聞き、大切なご本を半年以上もお借りしている佐藤さんに会いに出かけました。教室は、机1に1人と、3密を避けて開催されていました。池田先生に、ご挨拶して失礼をするつもりでおりましたら、先生が見てゆきませんかとの優しいお誘いに、1 昨年 of 朗読発表会の素晴らしい皆様の姿を思い出し、どのような勉強をなさっておられるのかと 30 3 分位はと、安易な気持ちでずうずうしく席に着いた。

教本は梶井基次郎作「檸檬」。TV のコマーシャルを思い出し、この漢字書けるなんてと見ていた。早速、順番に大きな声で朗読が始まった。個々の朗読ごとに、池田先生は、頭や喉の位置等が異なると声の高さも音も異なると。朗読に音程が？ビックリしながら、私は音痴だから絶対音感はずゼロだ。え？場違いだ。これは失敗だと。逃げたいと。でも、大丈夫私は教室の出口に居る、ここで終わりと。私の読みは甘かった。先生が「どうぞ」と言われたので、×の信号を出したが許してもらえなかった。「皆様すみません」と、ただ淡々と文字の通りにしか読めなかった。作者の表現したいことも読み手によって異なることになるのかと。大きな声を出すって気持ちが良いものですね。



池田先生のご指導が朗読教室の皆様の熱意と向上に繋がっているんだと。30 分のつもりが 1 時間もお邪魔致しまして、朗読教室の皆様ありがとうございました。

(自分史教室 高山 順子)

🌸 スポーツ安全保険のお知らせ 🌸

今年度は、入学式までに受付した学生に限り加入手続きを締め切りましたが、5月10日以降13名の入学者がありました。そこで、今回に限り10月16日に最終の保険手続きをしました。

今後の中途入学者には保険付加はありませんので、お知らせします。

(福利厚生部)

11月の行事について

◆新型コロナウイルス感染防止対策による11月の行事・講義について

※区の施設使用制限による

・歌声クラブ教室・音楽教室の中止：・・・音楽室の入場制限あり

※外部会場取得により一部開始の予定あり

○11月4日(水)の常任理事会・役員会の開催時間帯について

常任理事会：午前9時～10時

地区班長会：午前10時～11時

教室代表者会：午前11時～12時

会場：三階・大会議室

教室公開のお知らせ

11月は、各教室の授業をどなたでも見学できます。令和3年度の申込の参考にしてください。但し、日程・会場に変更のある場合がありますので、事前に事務所にお問い合わせの上、ご見学ください。連絡先 ☎3801-5740

◆◆◆◆ 学園日誌(10月) ◆◆◆◆

7日 常任理事会・役員会

20日 広報委員会

14日 歌声クラブ・音楽教室

29日 シルバーだより 359号作成

講義打合せ会(サパール荒川)

※ 事務局だより ※



1. 荒川区功労者表彰について

この度、水越絹代講師会長が「社会教育功労賞」を受賞することになりました。新型コロナウイルス感染防止により、例年の大会場での授賞式は中止とのこと、センター内での表彰となります。永年の労に心より感謝申し上げます。おめでとうございます。

2. エレベーター工事について

12月7日～2月5日まで、センターのエレベーター交換工事が行われます。この期間は階段使用となりますが、ご協力をよろしくお願い致します。

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

(メールアドレス) arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp

室長・田原



シルバーだより

No. 360

令和2年12月1日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

理事長 岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

— 前向きに心の舵をとろう —

学長 木村 國子

どちらを向いてもマスク、マスク。

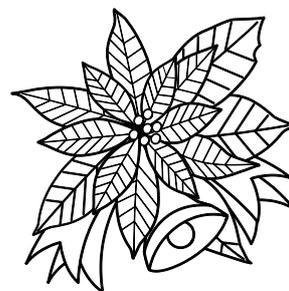
マスク姿が当たり前な社会、コロナに始まりコロナに終わりそうな令和2年です。「閉講・卒業式」に続き、「開講・入学式」がシルバー大学として初めて行えなかった年。特に新生生にとっては、楽しみにしていた教室の授業や、先生・同級生との出会いが延ばされました。3か月、長いところでは7、8か月にもなり本当に残念です。

これまで経験したことの無い数多くの出来事の中で、講師の先生方のご努力、学校の中心となり活動を支えて下さっている多くの方々の創意工夫のおかげで、やっと、どの教室も活動再開にこぎつけました。ご協力に深く感謝申し上げます。

さて、令和3年を迎えますが、コロナ禍はまだ予断を許しません。感染拡大防止に最大限努力を払いながら、充実した、楽しい学校生活を送るため、皆さん一人一人が前向きに心の舵をとって行きましょう。

私にとって、前向きに舵をとる初めの試みは、12月25日午後に計画しているチャリティーバザーです。

転居することになり、日ごろ大切にしてきた物の一部を処分することにしました。愛着のある品々ですので必要な方がいたらお譲りし、少しでもシルバー大学の資金になればと、バザーを計画しました。お時間の取れる方はお越しただければ幸いです。場所は事務室に掲示しておきます。



次の試みは、来年度から新規発足予定の「読書・心の旅」教室です。読書離れが進む今日、本愛好家が集まり、様々なジャンルの本に親しむと共に読書を通して交流出来たら、心の世界が広がることでしょう。難しい話は抜きにして、純粋に読書を楽しむ教室にしたいと思っています。

新しい年が、皆さんにとって幸せ多き年でありますように。シルバー大学の皆さんには、それぞれの立場で試みたいこと、やってみたいことを心に描き、自分なりの夢や希望を持って前に進む年であってほしいと願っています。そして、残り少ない令和2年の日々を、コロナだけでは終わらせない、充実したものにしていきましょう。

🌸 令和3年度の募集について 🌸

コロナ対策の三密を避けるため、来年度の募集は1月中に全教室で事前募集を実施致します。以下の変更項目に注意してお申し込み下さい。

- 新設教室 「読書・心の旅」教室 金曜日午後1時より 講師 木村國子
授業内容：本を読んで楽しみ、考えを深め、心の世界を広げましょう。
「読む、書く、聴く、話す」をバランス良く取り入れながら、色々なジャンルの本を読み、読んだ本の読書ノートを作ります。
- 絵手紙教室はAとBに分かれていましたが、合併して一教室となります。
木曜日午前10時より 講師 中島愛子
- 歌声クラブ教室は、火曜日と金曜日の二教室になります。
定員各50名 両日とも午前10時より 講師 本田晴子
- 料理教室は、午後1時からになります。 講師 立川禮子
- 音楽教室の受講料は、6,000円になります。

◆◆◆◆◆ 11月の学園日誌 ◆◆◆◆◆

4日	常任理事会・役員会	20日	区報掲載申込書作成
6日	令和3年度年間講義日程 センターへ申請		会員募集…1/21 掲載予定
17日	広報委員会・企画委員会	26日	シルバーだより 360号作成
20日	令和3年度ふれあい館・ひろば 館年間講義日程 区へ申請	27日	令和3年度募集要項作成
			新入学・継続申込書作成
		30日	令和3年度講師依頼書作成

※ 事務局だより ※

1. 講師会について

日時:12月18日(金) 午後1時～ 会場 センター:大会議室

2. 書道・金曜教室 作品展について

令和3年2月4日(木)～7日(日)

時間:午前10時～午後5時まで

会場:サンパール荒川 2階 ギャラリー



※年末年始の「事務所のお休み」は12/28(月)～1/4(月)となります。
新年また元気で会いましょう。

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

(メールアドレス) arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp

(ホームページアドレス) arakawa-silver.com/

室長・田原



シルバーだより

No. 361
令和3年1月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川 3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 新年を迎えて「今年のご目標」 —

理事長 岡田 芳子

明けましておめでとうございます。

皆様、どのような新年を迎えましたか。誰でも今年も健康でよい年でありますようにと願うのではないのでしょうか。よい年とは、そんなに難しいことではなくあたりまえの日常ではないのでしょうか。失われた時気づくあたりまえの日常、平穏でありますようにと。

昨年私は（多くの人々も）外出することが少なく、一番の友達(?)は新聞、二番はテレビ、三番はラジオだったように思います。そんな中で、カタカナ語が多いことに理解できないことが多くありました。新聞は前後の文脈から想像できるのですが、テレビやラジオは聞き流すことが多く、調べてみようと思う時は頭から消えてしまいます。そんなわけで今年のご目標は、かなえられそうなことと今の時代にあった努力したいことを新年にあたり考えました。そこで第一目標は、新聞のある部分を音読する、第二はデジタル化に興味を持つことにしました。



デジタル化と言葉では理解できても中味はよくわかりません。昨年様々なオンライン申請をめぐり日本のデジタル化の遅れが露呈しました。新政権はデジタル化の推進を政策の柱の一つにしました。デジタル化の目的は、国民全体の暮らしをより便利にすることにあるようです。パソコンやスマートフォンを持たない私は暮らしがよくなるのでしょうか。

昨年11月8日(日)NHKスペシャル「AIで迫る新型コロナ論文20万本を徹底分析、冬の感染拡大を予測、弱点発見！対策最前線」に興味深く観ました。観ながらデジタル化を進展させるためには、IT人材の育成が必要だとつくづく思いました。けれども私のように興味・関心を持たない高齢者が多いことも事実だと思います。ホームページをご覧下さいとか、インターネットで申し込んで下さい等よく耳にします。何もできないと生活が豊かにならないのでしょうか。できる、わかることが大事と思い目標の一つにしました。私の友達である新聞にデジタル化の記事を見つけることにしました。

皆様も自分なりの目標をもって、今年も心豊かに生活致しましょう。

— お正月のお獅子 —

名誉学長 原田 治子

コロナウイルス感染対策と体調不良で外出を控え、頭と心の旅はまだまだ続きそうです。思い出が霧のように湧いてくる“さようなら”をした人たちに、愛と感謝を寄せながら。

新米教師の私には、T先生はとても年寄りに見えました。今思えばまだ40代半ばだったのでしょうか。金縁の眼鏡、高級そうなスーツ、ぴかぴかした革の上履。職員からは一目置かれているようで、近寄り難い人でした。

5月初旬の月曜日、看護当番になりました。月曜日は児童朝会があり、校長先生の話しの後続いて台上へ。今週の目標を話し、全員を体操の隊形に開かせラジオ体操。行進曲に合わせ、全員が退場するまで見守り。初めての体験だけどラジオ体操も伸び伸びよくできたなど、ほっとして職員室に戻ると、T先生が寄って来て、「月曜朝会に当たったら、男先生にお願いするんですよ。わかりましたか」と。—それなら始めから男先生にあてればいいのに。戦後8年経っても何とひどい差別意識なんだろう—と思いながらも小さくおじぎ。

6月、再び月曜当番、私は前回と同じに堂々と。職員室に戻ると、T先生は私を薄暗い印刷室に呼び、金歯の口を大きく開けて「月曜朝会は男先生にお願いしなさいと言ったでしょ」と。その顔が、幼い頃お正月我が家にやって来たお獅子のように見えて、「お獅子のような怖い顔で怒らないでください」と。さあ大変。T先生はカンカン。職員室には、これから教室に行こうとする教員が数人。「原田さんは私をお正月のお獅子って言うんですよ」私はしょんぼり俯いて、T先生の後ろからそっと顔をあげると、口を押えてクスクス笑っている人、笑顔を向けている人、お腹をかかえて笑っている人。咄嗟のこととはいえ、目上の人に失礼だったとは思ったものの謝る気にはなれませんでした。



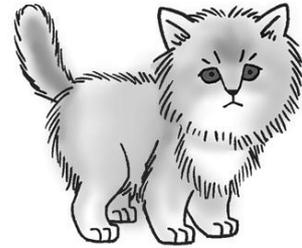
11月の寒い日、「今日は一緒に帰れる？」とT先生からの声かけ。恐る恐る鶯谷駅前までの道を共にしました。中華店で温かいラーメンをご馳走になりそのあと喫茶店へ。T先生は小声で話しはじめました。「私の頭は未だ明治憲法だったのよ。ゴメンネ。」「いいえ、私こそ失礼なことを申し上げました。すみませんでした。」T先生の顔は優しい母親のように見えてきました。別れ際に「原田さんの生き方は真っ直ぐでとてもいいね。けれどもこれから先、自信過剰になって心に大怪我をしないようにね。」「ありがとうございます。」

その後、鶯谷駅前でのラーメン・喫茶は度々。私が自分と向き合って考える習慣が長く続いているのはT先生の忠告のおかげです。感謝、感謝！

最近ではペットブームで、毎日のように可愛い犬や猫をテレビや雑誌などで見ますが、我が家にも平成の初めから16年間、家族の一員として過ごした『ペル』という名前の猫が居ました。オフホワイトの毛色、毛足が長く、大型に育ちました。

三男が会社への通勤途中、乗換駅のペットショップで見つけ、3万円も出して買ってきました。段ボールの小さなケースに入れられて、その猫は我が家に来ました。生まれて1、2か月の手のひらに乗る程に小さな猫でした。かわいくて家族みんなの人気者、みんなで取りっこでした。

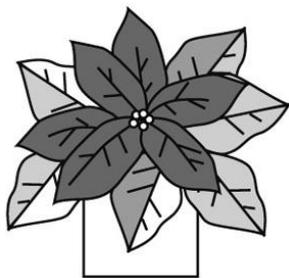
ペルシャ猫のハーフということで名前は『ペル』。半年も過ぎると一人前のような顔をして、体も大きくなり元気一杯！息子達は帰宅すると、まず一言「ペルは？」。帰宅するのが楽しみのような様子でした。小さい頃は、可愛い動作と機敏な動きに、家族みんなが振り回される、本当に目まぐるしい毎日でした。



手足が長いので外には出さなかったため、日中は台所の入り口に置いてあるサークルの前に座って外を見えています。太い尾っぽを振りながらスズメ等を見ると体を揺すって捕獲の構え！

一日一度は私が抱っこして、外を廻ってあげます。私の肩に前足を乗せ、まるで幼児のよう……。キョロキョロと家の周辺を一回り。家に着く頃「今日はお友達が居なかったネ。」と言うと、気に入らなかったのか、私の顔をガブリ！私は怒って家に入れ、スリッパを持って追いかける。ペルは大きな体に太いフワフワの尾っぽをユッサ、ユッサと逃げる。

夏は涼しいクーラーの下で気持ち良さそうに…。私が外出するとき、ドライで弱くして出掛けると、おとなしくお留守番。冬はこたつで、私が昼寝をしているとき、ペルはテーブルの向こうで私が起きるのを首を長くして待っている。



寒い夜、いい気持で寝ている私の顔に、冷たい鼻を押し付けて布団に入れてくれ、とやって来る。ノドをゴロゴロ、すごい鼾もかく。暖まると出ていき、また寒くなると冷たい鼻を…。一晩中この繰り返しで、私は寝不足です。

最近テレビで猫の姿を見ると、16年間のペルとの思い出がよみがえり、「私の家のペルの方が可愛かったね。」とひとり言を言っている私。

アッと言う間に、静かに天国へ行ってしまったペル。息子達に見守られながら。私は一晩、隣に寝てあげました。今は、小さな庭の紅葉の根元で眠っています。

我が家の主のような古い紅葉の前を通る時、「ペル、暑いね」「ペル、寒いわよ」私はつい、声に出して話し掛けてしまいます。我が子と話すように……。

(自分史教室 谷川 ^{よしこ} 禧子)

◆◆◆◆◆ 12月の学園日誌 ◆◆◆◆◆

- 2日 常任理事会・役員会
(令和3年度募集の件他)
- 15日 広報委員会
18日 講師会
- 11日 令和3年度年間日程打ち合わせ
(生涯学習センター)
- 25日 シルバーだより361号作成

※事務局だより※

1. 令和3年度受講生募集受付について

◆外歩き関係「下記4教科」を含む申し込みについて(新規希望者のみ)

- ①今と昔の歴史散歩 ②自然と小さな旅 ③社会科見学
④東京近郊ミニ散歩

受付日: 2月5日(金) 時間: 午後1時~3時

◆29教科「上記4教科以外」の募集 (土日祝日を除く)

受付日: 2月8日(月) 時間: 午前10時~午後3時

受付日: 2月9日(火)~18日(木) 時間: 午後1時~3時

(申し込み会場について)

生涯学習センター内です。(正面玄関に会場を掲示)

(費用について)

運営費については、複数の教科を受講されても1年間一律¥8,000です。
受講料は、1教科1年間5,000~7,000円です。

(申込用紙について)

「継続申込書」=在校生(白色) 「新入学申込書」=新入生(草色)

2. 令和2年度の開講教室の曜日・時間帯は下記のようになっております。

/=午前・午後の時間帯区分 ◎=午前と午後の授業あり

(月) ◎水彩画・水墨画 / 硬筆・何でも・フラダンス

(火) 歌声火曜・書道火曜・◎陶芸・パソコン・ミニ散歩 / 自分史・話芸

(水) 社会科見学 / 頭の体操・折り紙絵本・自然と小さな旅・写真・料理

(木) 絵手紙・華道・◎朗読・輪踊り民舞 / おしゃれニット木曜・健康体操・俳句

(金) 英語・歌声金曜・書道金曜・おしゃれニット金曜 / 今と昔の歴史散歩・気功・茶道・読書心の旅・パステル絵の具画

(土) 音楽 注記: 上記に変更のある場合は、改めてお知らせ申し上げます。

3. 水墨画教室作品展について

日時: 令和3年3月9日(火)~3月13日(土) 午前10時~午後4時

会場: サンパール荒川 2階 1-1-1(ワワワ)ギャラリー

皆さんのお越しをお待ち致しております。

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

ホームページ: <http://www.arakawa-silve.com>



室長・田原

良い一年になりますよう、役員一同頑張りますのでよろしくお願い致します。

令和2年度 荒川シルバー大学 役員一覧

常 任 理 事	理事長	岡田 芳子	名誉学長	原田 治子	事務局長	田原 弘子
	学 長	木村 國子	学長代行・副理事	望月 公子		
	副理事長(企画部長)	石崎恵子(講師)	副理事長(企画)	高橋建司(講師会副)	書記(総務部)	立川 禮子(講師)
	副理事長	後藤八重子	副理事長(広報部長)	水越絹代(講師会長)	副理事長	遠藤光胡(講師会副)
	総務部長	山口 俊章	福利厚生部長(企画)	堀内邦雄(講師助手)	事務局室長補佐	榎本 節子(庶務)
	施設部長	高橋 武三	企画部	嶋戸由美子	東日暮里地区長	尾島ゆう子(総務)
	会計部長(企画)	岩崎 芳民	企画部	北潟 園枝	西日暮里地区長	田畑 一枝
	会計部	伊ヶ崎元子	企画部	太田諏訪子	南千住 地区長	伊東千代子
	会計部	入江ユキエ	広報部	望月 利一(講師)	荒川 地区長	山田 紀子
	教室代表長	増山美代子(庶務)	広報部	高山 順子	町屋 地区長	山泉 昭子
教室代表長	押江マサヨ	広報部	市川 弘美	東尾久 地区長	後藤 王子	
				西尾久 地区長	新井 義三(監査)	

相談役 稲川 君江(元学長)

会計監査

43. 新井 義三

20. 中田恭子(施設)

◆地区代表長：39. 後藤王子		◆地区副代表長：47. 岡田正規				
◆地区代表書記：34. 山泉昭子		◆地区代表会計：14. 宮下貞子				
(地区) 理事	班 長	1. 山口 俊章 2. 藤田 静江 3. 石川 波江 4. 佐藤 啓子 5. 太田諏訪子 6. 矢野與志子 7. 竹内 静子 8. 松澤 芳子 9. 田畑 一枝 10. 森戸 陽子	11. 西澤 節子 12. 鶴岡 恵子 13. 中島 英子 14. 宮下 貞子 15. 隅田 照子 16. 竹内 文江 17. 鈴木 正子 18. 小林 敏子 19. 小磯 教子 20. 土肥 絹江	21. 和氣 弘子 22. 加々美八千代 23. 入山 勝子 24. 竹内 陽子 25. 高野宗四郎 26. 佐藤 康子 27. 大島千恵子 28. 齋藤 和子 29. 西野喜美代 30. 榎本 節子	31. 松田 和子 32. 山崎 詩子 33. 竹内 吉春 34. 山泉 昭子 35. 布川 春江 36. 山崎眞生子 37. 安西 昌子 38. 今井智枝子 39. 山崎すい子 40. 中村美妙子	41. 篠崎 節江 42. 石原 優子 43. 高橋 信子 44. 吉田 淑子 45. 横山 陽子 46. 戸塚 和枝 47. 岡田 正規
	副班長			22. 渋谷 一子	35. 高見美津子	
◆教室代表長：9. 増山美代子(月・火・水担当)		◆教室代表長：44. 押江マサヨ(木・金・土担当)				
◆教室代表書記：32. 北潟園枝		◆教室代表会計：5. 太田諏訪子・23. 塩崎美津江				
(教室) 理事	(月) 教室代表	器 楽 5. 丸橋 浩子 硬 筆 37. 小泉 和子 水彩画・午前 41. 橋本 伸枝 水彩画・午後 29. 石橋 國男 水 墨 画 22. 加々美 収 フラ・ダンス 19. 志村眞知子 何でも 47. 寺澤 武	(木) 教室代表	絵手紙 A 29. 宮向井芳江 絵手紙 B 31. 松田 和子 ニット・木曜 23. 堀 節子 華 道 44. 押江マサヨ 健康体操 26. 伊東 國江 俳 句 4. 横須賀とも子 朗 読・午前 16. 辻原 貞子 朗 読・午後 26. 佐藤 康子 輪踊り民舞 13. 高林フサ子 源氏物語・文学散歩 1. 鶴貝 知行		
	(火) 教室代表	歌声クラブ 22. 鳥井 充子 自 分 史 23. 石井 美晴 書道・火曜 1. 山口 俊章 陶 芸 2. 白石 美鶴 東京近郊ミニ散歩 26. 沖田 芳一 パソコン 47. 安部八千代 日本の話芸 5. 山本きく江	(金) 教室代表	今と昔の歴史散歩 39. 安部 洋一 英 語 32. 北潟 園枝 ニット・金曜 33. 湯藤 峯子 気 功 46. 中沢 玉枝 茶 道 18. 吉野さち子 書 道・金曜 16. 石川 絹子 パステル・絵の具画 5. 太田諏訪子		
	(水) 教室代表	頭の体操 11. 西澤セツ子 折り紙・絵本 22. 塩崎美津江 自然と小さな旅 9. 増山美代子 社会科見学 29. 高橋 武三 写 真 16. 奈良 卓(たかし) 料 理 42. 萩田 信江	(土) 教室代表	音 楽 29. 西野喜美代		
	事務局 理 事	施 設 20. 中田恭子(監査) 福利厚生 22. 鳥井 充子 29. 近藤 明	庶 務 45. 小黒初枝			



シルバーだより

No. 362

令和3年2月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 令和3年!! 全員元気です!! —

学長代行 望月 公子

コロナに明け、コロナに終わった昨年でしたが、ウイルスの勢いは止みそうもありません。しかし、米欧ではワクチンの承認や接種が年末から動き始めています。日本でも、2月下旬頃には接種が可能になるという話も聞こえてくるようになりました。

しかし、昨年末より感染が急拡大し1月7日には緊急事態宣言が再発令されました。シルバー大学は、まず受講生が60歳以上の高齢者であること。そして講師の方の中にもバスや電車を乗り継いで遠方から来て下さっている方が半数以上いらっしゃるということ。これらを考え合わせると、緊急事態宣言が再発令された現在、授業は休講せざるを得ないという結論になり、1月の役員会翌日の1月14日から2月6日まで休講とすることに致しました。

シルバー大学ではこの一年間、学芸会の中止から始まり閉講・卒業式、開講・入学式の縮小や中止、4~6月の授業の中止、学園祭・合同講義の取り止めと、思い起こすのもためられることの連続でした。そして、今年度も学芸会及び交歓会は中止と致します。こうした中で、千人近い学生の皆さんがお元気に過ごせていることは実に素晴らしいことです。



昨年6月下旬には、生涯学習センターの利用が制限付きながらも一部可能となりました。少人数での二部制にしたり、複数教室使用や音楽ホールを借りる等、講師と相談をしつつ進めてきましたが、ここに来て再度休講となるのは実に残念なことです。高齢者としては、健康問題・家族との関わり等、悩みは尽きませんが、ご協力をよろしくお願い致します。寒さはこれから益々厳しくなり、コロナが猛威を振るう季節は続きます。どうぞ、コロナが落ち着く迄各自体調を崩すことなく新年度を迎えて下さい。

尚、コロナ対策での密を避けるため、今年は例外として各教室ごとに令和3年度の事前募集が行われました。教室代表の方や関係の役員の方々には大変お世話になり、ありがとうございました。

最後になりましたが、毎月開かれている役員会は、常任理事会・教室代表会・地区班長会と三部制で実施していますが、今後も当分の間続きますので、よろしくお願い致します。

コロナ退散を願って『ひとり皆のために、皆はひとりのために』頑張り続けましょう!!

🌸 令和2年度 社会教育功労賞受賞 🌸

頭の体操教室講師・広報部長 水越 絹代

荒川区の功労賞が発表されるたびに、初代水越清次理事長が、荒川シルバー大学を功労賞の推薦団体にしてもらうよう、荒川区に交渉に行っていたことを思い出します。

荒川シルバー大学は、実績もあって学生数も多い社会教育団体であるのだから、そこから『功労賞受賞者』を出す、ということが、水越理事長の夢でした。区長はじめ関係のある部署では、根気よく懸命に荒川シルバー大学が推薦団体になる必要性を説いていました。そして、ついに平成12年度に推薦団体として認められるに至り、第一回目の受賞者は、相談役の吉村辰五郎様と会計の笠原恒子様でした。その年以來、毎年数名の方が功労賞を受賞していらっしゃいます。今年度は、私とその社会教育功労賞を受賞させて頂き、感謝申し上げます。



私は、荒川シルバー大学に関わって30年になります。当初の学生さんに比べると今は、皆さんおしゃれで若々しいですね。例えば、閉講・卒業式で10年間在籍した学生に授与される奨励賞。以前は、入学して10年もすると、杖をついている方が階段を昇れず、理事長・学長が壇上から降りてきて賞状を渡すという光景もよく見受けられましたが、現代の奨励賞受賞者は、スタスタと舞台への階段を昇っていき、さっそうと賞状をもらっています。本当に高齢者が若返っている、と実感する瞬間です。

それに、10年の奨励賞が最高だったのに、その後、20年の学長賞や30年の理事長賞などが加わり、勉学に意欲のある学生さんの多くが、ますます元気で長生きになったのを感じます。

30年の間に数多く拝見して参りました皆さんをお手本にして、私も素敵に美しく年齢を重ねていければと願っています。ありがとうございました。

- 折り紙・絵本教室が生涯学習センターに展示した作品です。
学園祭の代わりに作品展示をお待ちしております！



《《 百歳を迎えて 》》

大正9年11月生 東京市浅草区小島町八番地 父・小林幸次郎 母・りん
5人姉兄の末子。やっと生まれたから八重子とでもしておけとついた名前と聞いている。昭和・平成・令和と四代の元号を経て今年で百歳になった。何て長生きだと思ふ。国と多くの方から祝辞を頂いて感謝している。

裁縫を習った小母さんのお世話で息子さんの友達と昭和18年11月に結婚式を挙げた。浜松へ行った時は良かったが、19年後半から空襲が激しくなり町はずれに越した。6月20日、前の家の防空壕に入れてもらったが、突然「誰か居たら出る、危ない」と言われ出たら、真っ暗なのに上空に「キラッキラ」と焼夷弾が光って下を照らしていた。どこからか夫が現れ、互いの無事を喜んだ。借りた家は跡形もなく焼けていた。夫の実家の沼津で玉音放送を聞いた。23年に東京へ、28年には現在地に引っ越し。小さな工場で若い人も多く食事の世話を追われる毎日を送っていた。



シルバー大学に電話をしたら、故水越清次理事長が来て下さった。創立2年以來36年経つ。班長として多忙の中、原田先生の自分史教室に入る。先生の話は面白く楽しい。年配者も多かったが、今は若い人達と勉強後喫茶店で楽しい時を過ごしている。シルバー大学に入って良かった。

いつの間にか百歳になって、今は幸福です。人生悔い無しです。

(自分史教室 後藤 八重子)

《《 小旅行川越 》》

令和2年10月31日土曜日 元職場の開新堂のシェフが川越にフランス料理店を開店したと言うのでお祝いのため友人4人でランチに出かける。

家を9:30に出発、都電で大塚駅まで行き千成最中のお土産を買いJRで池袋に一駅。以前の池袋とは様変わりしているだろうと無事東武東上線へ行けるか心配だったが、何の心配もなく東上線池袋駅に着く。スマホで調べた通り、11:10発の急行で11:40に着く予定で11:50の待ち合わせに間に合うように行く積りが早く着き過ぎた。ベンチもないので来ていた各駅停車に乗り座って行ける。案の定川越にも早く着いて駅前のお店に入り待つ。友人揃いそこからタクシーでお店へ…。

時の鐘から1分位のメイン通りで立地的には最高の場所でした。ゆっくりと食事を楽しむ。前菜から始まり、蕪のスープ、メインは牛肉のワイン煮、紅茶、彼のサービスのケーキを戴き、最後に記念写真を撮り13:30に帰途に着きました。2200円のコース料理でした。帰りはブラブラ散策しながら帰ることにして駅まで20分のところ50分かけて歩きました。途中で熊野神社に寄り怪我の回復祈願をしてきました。この熊野神社は八咫鳥を祀った社で初代神武天皇が熊野の山中で道に迷われた時、大和の国の都まで先導したと言われ、昔から導きの神として慕われているそうです。私も金の八咫鳥を買いおみくじ中吉でした。帰りも着た通り帰途に着きました。

(英語教室 市川 弘美)

2月の行事について

◆新型コロナウイルス感染拡大防止対策による2月の行事・講義中止について

- ・1月14日(木)～2月6日(土)すべての科目の授業を中止(休講)
- ・2月26日(金)学芸会中止

○2月3日(水)の常任理事会・役員会の開催時間帯について

午後0時半～1時半：常任理事会、

午後1時半～2時半：地区班長会

午後2時半～3時半：教室代表者会

会場 三階 大会議室

◆◆◆◆◆ 1月の学園日誌 ◆◆◆◆◆

- | | | | |
|-----|---|-----|----------------------------------|
| 5日 | 各教室における事前募集開始 | 19日 | 区民課へ募集要項・申込書設置
依頼書提出 |
| 13日 | 常任理事会・役員会 | | (区内ふれあい館・ひろば館21か
所) |
| 14日 | 授業中止により会場使用取消
・生涯学習センター
・ふれあい館・ひろば館 | 22日 | |
| 15日 | ・サンパール荒川
・町屋文化センター | 28日 | 令和3年度年間日程申請(区へ)
シルバーだより362号作成 |

※事務局だより※

1. 講師会のお知らせ

下記の通り実施致します。

期日：2月26日(金) 時間：午後1時より 会場：三階 大会議室

2. 令和3年度募集受付の期日・時間・会場について

2月5日(金) 時間：午後1時(受付抽選) 受付会場：第1会議室
(2月5日は新入生のみの受付、在校生は2月8日からの受付とさせていただきます。)

2月8日(月) (午前10時～午後3時) 受付会場：大会議室

2月9日(火)～12日(金) (午後1時～3時) 受付会場：第3会議室

2月15日(月)～26日(金) (午後1時～3時) 受付会場：事務所

(土日祭日は休み)

◆追加申込について：初回の領収書をご持参下さい。(運営費の重複支払を防ぐ為)

※募集要項をよくお読みになり、申込書にご自分で必要事項を記入の上、受講料を添えてお申し込みください。

◆希望教室が定員を満了次第、締め切らせていただきます。

◆新入学と継続申込用紙の色：新入学は黄緑・継続(在校生)は白の用紙です。

3. 水墨画教室作品展の中止について

3月9日(火)～3月13日(土)に予定されていた発表会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。

(事務所) TEL3801-5740 FAX3801-5691

(ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/>

室長：田原



シルバーだより

No. 363

令和3年3月1日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

理事長 岡田芳子

TEL 3801-5740

FAX 3801-5691

— コロナ禍の年、3月を迎えて —

学 長 木村 國子

「3月の 声のかかりし あかるさよ」 富安 風生

3月を迎え、日差しに明るさと温かさが感じられるようになりました。長い間のコロナ自粛の中で、今年は特に明るい春が待たれます。

昨年3月緊急事態宣言が発令され、突然全国すべての学校が休校を余儀なくされて以来、今月で1年目を迎えます。シルバー大学としては令和2年度の最後の月、まとめの月でもあり感慨ひとしおです。今年度は、今まで経験したことの無い大変な年になりました。

昨年度、大事な行事である学芸会、閉講・卒業式の見送りに始まり、今年度も開講・入学式、学園祭、合同講義、再度の学芸会中止という決断に迫られました。その中で、皆様の知恵と工夫により、協力をいただきながら令和2年度の閉講・卒業式を簡略ながら行うことが出来るのは、大変嬉しいことです。

今年度は、後藤八重子さんが目出度く百歳を迎え、昨年度の苅部きよのさんに続き、シルバー大学2番目の百歳学生誕生を祝うこととなります。なんと喜ばしいことでしょう!!

後藤さんは、昭和60年4月にシルバー大学に入学し、以来36年間常任理事として学校運営に携わり、また、自分史教室の学生として意欲的に学び、常に的確な判断と積極的な発言で皆の信頼を得、リードしてくれる頼もしい存在です。シルバー大学の生き字引として、これからも活躍を期待しています。この様な大勢の学生さんたちの力でシルバー大学は37年以上の歴史を刻んでこられたのですね。感謝!!



祝/長寿賞・後藤八重子さん

今年度は卒業生(5年)49名、奨励賞(10年)48名、学長賞(20年)13名、理事長賞(30年)0名、長寿賞(100歳)1名です。色々ご苦勞があったと思いますが、やり遂げた喜びを分かち合いたいと思います。

不自由なコロナ禍の自粛生活の中で、こういう時だからこそ、人と人とのつながりを大切にしたいと切に思いました。人に迷惑をかけずに、しっかり防御をした上で、自己責任の下に自分のやりたいことを工夫し、あきらめず追求することも大切です。

最後に、12月に計画してお知らせしました「チャリティーバザー」ですが、コロナ自粛のために3月に延期します。誘い合わせてお越し下さい。

4月からの新年度が良き年になりますように願っています。

(※バザー日時 3月12日午後2時より 生涯学習センター3階第3,4会議室)

荒川シルバー大学は令和2年度に入り、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、当初の予定が多数中止され、どうなるかと思いましたが、「俳句教室」は6月下旬になりやっと第一回目の教室が始まりました。しかしながら教室の収容定員を制限され、二つの教室に分かれて行われました。その後第二回目以降は、全員一緒に一つの教室に落ち着きました。

京先生就任以来毎年複数回吟行会が行われてきました。教室を離れて有名な庭園等を訪ね、その庭園や建造物の雰囲気を感じ取り、季節の風を受け自分に刻み込んで句作に励み、その次の教室で発表するという課程になります。各人の感じ方、受け止め方を知り、自分の気付きが足りなかった点を反省するばかりです。

因みにこれまで訪問した先は、向島百花園、清澄庭園、小石川後樂園、小石川植物園、六義園、神代植物公園等々です。今年度の教室が遅く始まった関係で出来ないと思ったのですが、幸い予定が組まれて、今回は湯島の岩崎邸庭園へ行くことになりました。

11月26日(木)地下鉄千代田線湯島駅に午前10時に集合、講師・学生18名で出発しました。前日の雨天で寒かったのは大違い。快晴で汗をかく程でした。入り口で検温をしてもらい、手指の消毒をしてから中に入りました。

洋館は、ジョサイア・コンドルの設計により、明治29年(1869年)に完成したということですが、築後120余年を経過した現在でも、しっかりした構造を保っていました。隣の撞球室も同氏の設計とのものでしたが、山荘風の校倉造りで洋館と地下道で繋がっていました。広い芝庭は日本式の池泉とは違ってのびのびと活動でき、邸宅として使用していた時代は、数々の催しに利用されたと思います。庭に面した各部屋はガラス窓が大きく、日光を取り入れ明るく暮らせたことでしょう。また隣接する和風建築物も拝見し、庭に出て大きな庭石に感心しました。

11時半に集合し、皆で記念写真に納まり、不忍池へと向かいました。枯れた蓮を眺めたり、周囲の景色を見たりして、12時に自由解散となりました。また来年度も楽しみにしております。

吟行句より十句紹介します。

松の木を昇りきらずに蔦紅葉
 明眸を更に際立て白マスク
 洋館を覆ふヴェールや鱗雲
 歴史ある館に冬日燦燦と
 自分史をとつとつ語る囲炉裏端
 悠久を生きる巨木の冬支度
 携へし手の温もりや初時雨
 冬うらら水鳥憩ふ池静か
 換気する都電窓から入る落葉
 庭小春どれも巨岩の岩崎邸

謡
 幸
 智
 信
 郁子
 芽衣
 かづ
 ふみ子
 麗子
 京



(俳句教室 西野 信)

《《 人生のエポック 》》

過ぎし日を振り返ってみると、不思議な奇縁が偶然というか運命的というか、いくつもある。誰しもそんな経験があると思う。その時に全く逆の事象になっていたら、または全く起きていなかったら、自分の人生はどうなっていたらだろうか。そんなことを考えてみると違う人生が見えてくる。その奇縁が幸運をもたらしたか、或いは不運をもたらしたかによっても違って来るだろう。そんな中の一つで幸運としか言いようのない奇縁をこの頃、ふと思い出す。

それは私が、物心つかない二歳の頃に起きた。昔、セルロイドで出来たキューピーの人形があった。母が台所仕事をしていて、私が居間で一人遊んでいた時、それは起きた。火鉢を覗き込みながらキューピーの人形を火にかざしたらしい。たちまちキューピーに火が移り、私の顔を襲った。結果は悲惨なものだった。そう、顔全体に大火傷を負ってしまったのだ。母は動転して父を呼び、直ぐに医者連れて行った。そこで「ケロイドは残るだろうか」と父が恐る恐る聞いたところ、医者への答えは、「これだけの火傷だ。残らない訳がないだろう」だった。それまで子供がなく十年ぶりに授かった子供だった。両親の悲嘆と落胆は大きかった。



父がなじみの喫茶店で思い詰めた顔でいると、心配した店主が事情を聞いた。それが転機だった。店主が火傷に効く家伝の薬を作っている家を教えてくれた。その家の稼業は植木屋さんで薬はその家に代々伝わっていたようだ。薬を分けてくれて親切に使い方を教えてくれたそうです。でも、火傷に良く効くが、顔での火傷は初めてで効くかどうか判らないと心配そうに言ったようだ。すぐにその薬を塗ったところ、不思議なことに今まで泣き叫んでいた私がずっと泣き止んですやすやすと眠ったそうです。乾いたら、その上に塗り、自然に剥がれるまで何度でも繰り返すように云われていたようだ。結果は完治だった。父が待ちきれず、途中で様子を見るため瞼の上を少し剥がしたので、そこにかすかに傷跡が今でも残っている。

この話は私には全く記憶がない。折にふれて両親や叔父が話してくれて判ったことだ。この奇縁は何だったろうか、努力して得られたものではない。この幸運は何故起きたのだろうか不思議でならない。奇縁としか言いようがない。唯、私のその後の人生を左右する重大な分かれ目、エポックだったことは確かだ。

幸運をもたらしたこの奇縁に感謝。 (自分史教室 岩崎 芳民)

●スポーツ安全保険について●

令和3年度より、4月16日の開講・入学式までに申し込みをされた学生と講師・助手には保険は付加されますが、4月17日以降に申し込まれた学生には、適用されませんのでご了承下さい。

(荒川シルバー大学福利厚生部)

☆ 令和2年度 閉講・卒業式・表彰状授与式 ☆

期日：3月17日（水） 会場：サンパール荒川 小ホール

- ① 閉講・卒業式 10時～11時
- ② 表彰状授与式 11時20分～12時

上記のとおり、時間差を設けて別々に行います。お祝いする側と致しまして、会場の人
数制限を考慮し、講師および常任理事の有志のみの式典出席とさせていただきます。

.....

★学芸会・交歓会中止のお知らせ★

3月17日に予定されていた「交歓会」は、新型コロナウイルスの感染防止対策として中
止になりました。

◆◆◆◆ 2月の学園日誌 ◆◆◆◆

- | | | | |
|-----|---------------------------------|-----|---------------|
| 1日 | 令和3年度学芸会会場申請(施設部) | 16日 | 広報委員会 |
| 3日 | 常任理事会・役員会 | 26日 | 講師会 |
| 5日 | ～26日 令和3年度募集受付 | 26日 | シルバーだより363号作成 |
| 15日 | 閉講・卒業式・表彰状授与式
受賞者名簿作成/案内葉書作成 | | |

※ 事務局だより ※

1. 令和3年度の募集申込み受付について

3年度の募集受付が無事終了致しました。区の生涯学習課、福祉高齢者課および
広報課、施設管理課、生涯学習センター他、皆様より多大なるご協力をいただき
心より感謝申し上げます。また役員の方々には、お手伝い頂きありがとうございました。

2. 受講生二次募集について 各教室の「若干名」の追加募集を致します。

日時：3月4日（木）～5日（金）午後1時～3時 会場：シルバー事務所

3. 『写真教室第8回作品展』のお知らせ

期日：3月14日（日）～18日（木）時間：9時～20時

会場：サンパール荒川 ARAKAWA1-1-1 ギャラリー

（初日は12時より最終日は15時まで）



（事務所）TEL3801-5740 FAX3801-5691

（ホームページ）<http://www.arakawa-silver.com/>

室長：田原